広報
しろね
平成4年8月
平成4年8月1日発行　No. 441
発行所　白根市役所

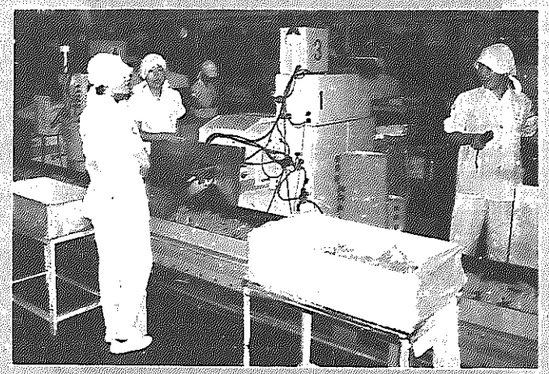
主な内容

- 男女共生社会を築く（生涯学習女性フェスティバル）
- 原喜彦選手五輪出場壮行会
- ウラジオに大凧が舞う

文化と うるおいのあるまち

「基本的に女性・男性の差別はありません」と話す亀田製菓㈱白根工場の荒井貞雄さん。社内の女性比率は約6割。会社全体では女性の主任や管理職も誕生しています。「研修には女性も積極的に出席させています。職場の改善策を模索する小集団活動では、むしろ男性よりも積極的」と仕事に対する女性の意欲的な活動に、大きな期待を寄せています。

▼仕事に意欲的な女性に大きな期待



NTT白根支店の小堀和子さんは「仕事では特に自分が女性だという意識は持っていません」と話します。小堀さんはNTTの中でも数少ない女性管理職。電話交換手からスタートし、現在は販売課長として積極的に外を回ります。「職場の中に女性は絶対に必要。男性に甘えず、しっかりとした目標を持つことが大事」と働く若い女性にアドバイス。

▲男性に甘えず、しっかりとした目標を持つ

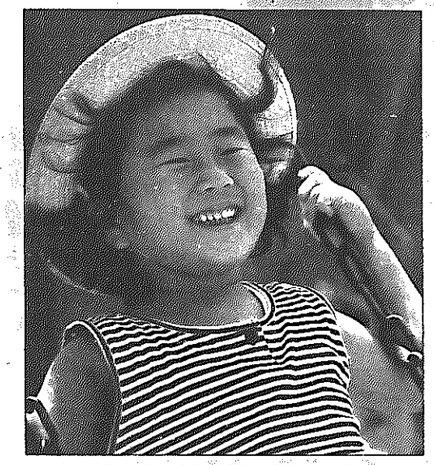
特集/男女共生社会を築く

「いつまでも美しく楽しく働くために」をテーマに女性セミナーが6月から6回にわたって開かれ、30歳代から60歳代までの連合婦人会員104人が受講しました。職場・家庭での人間関係の持ち方、余暇の過ごし方などについて学習。このセミナーは、昨年県の婦人リーダー研修に参加した人たちの自主企画。運営ももちろん受講生の協力で行います。行動する女性の輪が白根にも着実に広がっています。

自分たちで女性セミナーを企画・運営▶

広報しろねは資源保護のため再生紙を使用しています。

いい顔 PACHIRI!



7月19日、大通小学校グラウンドで

参加しませんか

キャンプ
サークルゆにれっくが主催します　日(土)～23日(日)　8歳松キャンプ場（岩室村間瀬）　青年（先着30人）　費用＝3、000円　8月22日～23日(日)　キャンプファイアー、オリエンテーリング、ラリーなど　8月16日(日)までに青年教育センター（☎373・2800）か遠藤茂（中大郷・☎280・4051）へ

混合ダブルステニス大会
8月23日(日)　9時～　どなたでも　参加費＝1組3、000円（当日徴収、昼食付き）　8月10日(月)までに小林勝（堀掛・☎373・5194）か田中やよえ（親和町・☎373・5230）へ

男の料理教室
お父さんの手料理を応援。料理のコツを教えます　8月22日(土)　18時～　青年教育センター　男性（親子参加可）　参加費＝500円　申し込みは8月14日(金)までに白根地区公民館（☎373・3174）へ

募集します

統計グラフコンクール
小学生以上　締め切り＝9月9日(水)　県企画調整部統計課（☎285・5511㈹2449）へ

保護しています

迷子のインコ
7月7日(日)　17時ごろ保護　白と青の手乗りインコ　梅沢義忠（大通南1・☎362・1248）へ

仲間になりませんか

青少年健全育成市民大会
8月24日(月)　13時30分～　カルチャーセンター　どなたでも　「学校5日制に伴う対応について」講師＝高城修身さん（魚津市立東部中学校校長）　三市中東蒲少年の主張大会本市代表者の発表　青年教育センター（☎373・2800）へ

白根甚句盆踊り大会
ふるさとの歌、白根甚句を踊りましょう　8月16日(日)　19時～　白根甚句会　保科盛広（葵町・☎373・2557）へ

ミティーラ美術展
今日　インドの民俗画　8月1日(土)～26日(水)　10時～18時（木曜定休）　ナマステ特別展「水のワンダーランド」

県立自然科学館
同館特別展示場　展示と実験　鳥の巣箱作り教室　8月22日(土)　小学生以上30人　参加料＝700円　8月12日(水)までに同館へ申し込み　同館（新潟市女池・☎283・3331）へ

市町村振興サマージャンボ宝くじ
1等前後賞合わせて1億円。この宝くじの収益金は市町村の災害対策とまちづくりなどに使われます　発売期間＝8月19日(水)～9月4日(金)　抽せん日＝9月18日(金)　発売場＝全国の宝くじ売り場

お出かけください

白根甚句盆踊り大会
30分～22時　ライオンドー駐車場　白根甚句会　保科盛広（葵町・☎373・3504）か水野昌男（能登・☎373・2557）へ

白根ジョギングクラブ
毎週日曜日　6時～　白根小グラウンド～中ノ口川堤防　雨天＝教委体育館　どなたでも　吉沢敏雄（東町・☎373・1941）か磯健二（曙町・☎373・2622）へ

白根甚句会
毎週水曜日　19時～22時　中央公民館　どなたでも　年会費＝2、000円　保科盛広（葵町・☎373・2557）へ

夢を買いませんか

宝くじ
1等前後賞合わせて1億円。この宝くじの収益金は市町村の災害対策とまちづくりなどに使われます　発売期間＝8月19日(水)～9月4日(金)　抽せん日＝9月18日(金)　発売場＝全国の宝くじ売り場

情報センター333

記号の説明　とき　ところ　対象者　内容　問い合わせ

情報センター333は、市民の皆さんから自由に使っていただくコーナーです。掲載申し込みは電話で、1日号は前月10日、15日号（お知らせ版）は前月25日までに広報広聴係（☎373・2111㈹3333）へどうぞ

編集ルーム

▶ある町が学校給食を廃止すると発表した。給食が当然のように思っていた私には、実に驚きであった。▶マスコミはさまざまな意見を紹介している。町長の考え、反対する父母の意見などなど。▶しかし、そんな大人たちの騒ぎの中、実際に給食を食べている子供たちは、大多数が給食賛成であった。この意見は聞いてもらえるのだろうか。(K)

▶よくイラストを投稿してくれる高校生が「(山)さんみたいな大人になりたい」と手紙をくれた。ムフフ。素直に喜んでしまった。▶バリバリ仕事をしながら、それでいて女性らしさを兼ね備えた人を見ると、スゴイ！　と思う。今月は仕方なく記事の中に登場してしまったが、街のスゴイ人たちをもっと紙面に引き出す仕事をしたいと思う。(山)

▶(山)さんが女性フェスティバルでパネラーとして参加。ここは私の出番と、張り切って取材・編集をしました。▶男女共学で育った私には、男女平等は当たり前のように思っていましたが、考えれば、男女平等の歴史は非常に浅いのですね。▶今回は女性だけの催しでしたが、男性も含めて、ともに考える場が必要なのではないでしょうか。(渡)

数字で見る市勢

7月1日現在
（）内は前月比
人口37,289人（+50人）
男18,186人（+28人）
女19,103人（+22人）
世帯9,081世帯（+23世帯）

6月中の
出生31人　死亡17人
転入90人　転出54人

■編集/白根市役所 企画調整課広報広聴係（〒950-12 新潟県白根市大字白根1235番地 ☎025-373-2111 FAX025-373-3933）
■印刷/㈲富士印刷